

若者のキャリア探究につながるオンラインコンテンツ開発

テーマ

- 若者と社会をつなげる
- 学校外の教育力を高める



#若者の問い #就職活動
とことんトーク! 東京で働く? 地元で働く?



#若者の問い #勉強する意味
とことんトーク! “勉強”について勉強してみた



#財団法人 #自由・平等・人権・多様性
性を育む
生き方百科ずたんっ! #06
リターンして、岡山の社会福祉を支えるために試行錯誤する。

事業内容

【要旨】

オンラインで若者と大人がつながる機会、そのつながりから学びが生まれる場を「生き方百科」(https://ikikata-dappi.jp/)の活用によって構築する。

【オンラインイベント】

■ 概要

イベント名：生き方百科ずたんっ！

ねらい：学生の社会理解の促進

実施時期：5月22日、6月19日、8月22日、9月28日、10月27日、12月21日

※全6回、実施時間はどれも1.5時間

会場：オンライン (zoom)

参加者数：大学生30人、高校生1人

■ 内容

企画に関わる若者（大学生）たちの問いを出発点に、各回のテーマを設定。テーマに精通するゲスト（大人）を招き、モデレーターが大学生が中心となって対談するパートと参加者全体で話すパートに分けて、ゲストの生き方や働き方を紐解いていく。

また、対談パートは「生き方百科」の記事としてアーカイブした。（計5記事）



【キャリア通信】

■ 概要

名称：だっぴ自由帳

ねらい：高校生のキャリア探究の推進

配布校：高校2校（林野高等学校、矢掛高等学校）

制作数：4号（6月号、9月号、10月号、12月号）

■ 内容：

若者の問いを出発点に、各号で特集記事を作成し、その記事に関連する生き方百科の記事をキュレーションしたPDF媒体を制作。高校生のタブレット端末に学校経由で『だっぴ自由帳』を配布する。



成果・効果

- ✓ 大学生が自分のキャリアを考えるうえで、1人のゲストを通して社会理解を促進する機会となった。
- ✓ 企画に関わった大学生は、質問力やファシリテーション能力を高めることができた。
- ✓ 様々な大人の生き方を断続的に中高生に届けることができた。

《参加者の声》

- 将来について悩んでいるところだったので、自分の視野を広めることができたという意味でとても有意義な時間でした。
- とてもよかったです。質問も聞きやすい環境で、雰囲気が良かったです。

今後の予定・改善点

■ 生き方百科ずたんっ！

- 実行委員形式の継続し、より良い学び合いのコミュニティをつくる。
- 月1回（もしくは隔月）くらいの頻度で、期間を短く小さく開催していく。

■ だっぴ自由帳

- 配布校を拡大できる仕組み（制作体制や配布プロセスなど）を検討する。
- 紙媒体を進路相談室に設置を目指したい。

生き方百科
IKIKATA DAPPI

検索する

ログイン

だっぴ自由帳



#若者の問い #仕事観

とことんトーク! イベントの裏方・音聲と配信のプロと話す

皆さんは音楽イベントや配信活動などについてどう思いますか？
今回は、そんな疑問やイベントの裏方から見える大人・仕事観(仕事について)はどんな職業に就いているのか、
音楽活動や配信活動の対価を報酬と捉えるべきかまでお話ししました。